

日経ムック掲載

対談記事

人事領域における IT活用の可能性



きらぼし銀行
頭取
渡邊壽信氏



株式会社サイダス
代表取締役
松田 晋氏



Profile Manager (プロファイル マネージャー)



社員の顔と名前の一覧はもちろん、スキルや経歴、評価などを一目で把握することが可能。人材マネジメントの効率化が実現しやすくなる。

Performance Cloud (パフォーマンス クラウド)



人事情報を分析して、人材のパフォーマンスを最大限引き出す最適な配置や能力開発、戦略的な組織づくりを提案。採用や優秀な人材の定着、リーダー育成、メンタルヘルスマネジメントに対応できる。

3行合併により人事評価の新しい物差し導入が急務に
— さらば銀行では2018年5月、東京郵便銀行、八千代銀行、新銀行東京の3行が合併し誕生した。
選連 企業文化や背景が異なる3行がひとつになり、人事評価の新しい物差しをどう創るかということが当時の大きな課題でした。劣、職員の家業改革が必要だと感じ、「新しい銀行に転職した」という意識で働いて欲しい」という語を繰り返して伝えてきました。そこで、職員の潜在的な能力を「見える化」し、人材の適正な配置も可能になる仕組みが必須とならなければなりません。
松田 サイダスはスタートアップ企業で、現業にはまだまだ小さい企業です。自分たちの環境の中だけでではなく、お客さま企業と寄り添うことで、貢献できるものが生まれ、そのための気持がされました。さらば銀行では、お会いする方すべてがアチャやヒトにあふれており、刺激を受けています。
選連 さらば銀行も新しく誕生した銀行です。スタートアップ企業のようなものでなく、従来の慣習にとらわれず、新しいことにチャレンジ

例とは、サイダス上で役員が自由に発注できる「つぶさ広場」を作り、すべての役員が自身のスマートフォンやPCなどで自由に書き込みや閲覧ができます。私元日に、新卒の自主なコミュニケーション活動においても、同じような形でチームのメンバー間がコメントし合い、意思の疎通に大きく役立つと思います。「つぶさ広場」の活用により、3行が合併しることによる心理的な不安が解消され、経営層は同業と比べているのが一般職員にも見えるよう

になり、一体感が高まったと感じていました。
新しい勤務形態に対応する
人事評価システムが必要
選連 将来的にはリアル店舗を持たない金融機関がさらに増えていくと予想されるので、店舗主体の金融機関は、何をどうサービスを提供していくかが課題となります。それに加えて、テレワークやチャットオフイスなど、本店や支店にデスクがないような想定と違い、遠隔であって

も職員を適正に評価できるシステムが必要になってきます。
松田 上司から「見えない」場所まで働くわけですから、上下間に分けて上司が把握しやすく、人事評価を行う方法はいずれ必要だと感じます。普段の活動や行動から、組織への貢献度をリアルタイムに評価することが金融機関にも必要なのではないでしょうか。
選連 職員個人が持つ強みがあり、タイプに知り、対応できることも必要となります。AIを導入して、より高度な人材の動機をえたり、上乗せした成長のため、どのようにすれば良いのかを知ることも可能になるのではと期待しています。
松田 管理型のカルチャや、まだ残っている「変わりやう」という声が出て、経営層に届かず、経営戦略が人事戦略と結びついていないと感じることがあります。システムの見直しから言うと、セキュリティを理由に導入を躊躇する場合もあります。課題が明確であれば解決する方向に持って行くことも大切ではないでしょうか。人材の情報がオープンになれれば、人材をシームレスに金融機関同士がつかっていいと考えています。
選連 すでにさらば銀行では、新

たなプロジェクトや関連会社にはチャレンジできる取り組みも知っています。グループ全体で人材を評価するシステムも将来的には必要になってくるでしょう。
松田 金融業界には優秀な人材が多く、未来の日本を担うことは金融業界だけではありません。さらば銀行は成長を遂げられたのは、お客さまと寄り添うことの大切さです。銀行という業界にも寄り添ってサイダスは提供することを通じて、貢献していきたいですね。
選連 職員が成長の原動力が、銀行の成長には重要です。サイダスの人事評価システムが、さらば銀行のステーションを一段上げてくれることを信じています。

さらば銀行
取締役
渡邊壽信氏

株式会社サイダス
代表取締役
松田 晋氏



サイダス

合併後の職員の情報を一元化、社内コミュニケーションが活発に

さらば銀行では、サイダスのクラウド型人事情報システムを導入し、人事領域から新たな経営基盤強化をスタート。本社から見える金融業界の明日や新しい人事評価のスタイル、人事領域におけるIT活用の可能性について、サイダス代表取締役の松田晋氏と、さらば銀行取締役の渡邊壽信氏に話していただいた。

3行合併により人事評価の新しい物差し導入が急務に
— さらば銀行では2018年5月、東京郵便銀行、八千代銀行、新銀行東京の3行が合併し誕生した。
選連 企業文化や背景が異なる3行がひとつになり、人事評価の新しい物差しをどう創るかということが当時の大きな課題でした。劣、職員のの家業改革が必要だと感じ、「新しい銀行に転職した」という意識で働いて欲しい」という語を繰り返して伝えてきました。そこで、職員の潜在的な能力を「見える化」し、人材の適正な配置も可能になる仕組みが必須とならなければなりません。
松田 サイダスはスタートアップ企業で、現業にはまだまだ小さい企業です。自分たちの環境の中だけでではなく、お客さま企業と寄り添うことで、貢献できるものが生まれ、そのための気持がされました。さらば銀行では、お会いする方すべてがアチャやヒトにあふれており、刺激を受けています。
選連 さらば銀行も新しく誕生した銀行です。スタートアップ企業のようなものでなく、従来の慣習にとらわれず、新しいことにチャレンジ

しようという企業カルチャードもまだつつありです。
松田 サイダス 社内定款(社内規定)を導入することに決めた理由は、第一に、チーム力強化を期待したからです。職員一人ひとりがローイーブンだけでなく、性格やライフスタイルの情報も可視化され、職員がお互いを知ることができます。第二に、人事担当者を持つ情報や経歴に頼ったり、埋もれていた長所を見出して、活発な実績を刷新せず、多様な能力評価によって人材の適正配置も可能になると考えました。
松田 例えばプロジェクトによりメンバーも選定する際にも活用ができて、組織と高いパフォーマンスの発揮につながることがあります。
松田 人事異動を考えた場合、支店を回り視察を行うサイダスでは対応し切れません。サイダスの導入によって、距離と時間の壁を取り払うことができ、新しいことも浸透してきました。
選連 2018年5月に導入した、職員一人ひとりの「見える化」が、まだまだだけでなく、コミュニケーションツールとしても浸透してきました。

Info.



株式会社サイダス

東京都港区芝2-1-33
TEL: 03-6435-3953
www.cydas.com



日経ムック まるわかり！HRテクノロジー 全国書店やamazonにて発売中！

日本経済新聞出版社 編

定価：本体1,800円+税

発売日：2020年02月13日
ISBN：978-4-532-18303-5
並製/A4変型判/112ページ

タレントマネジメントシステムや
HRテックに関する情報が多数掲載されています。
今回の対談記事含め、ぜひご覧ください。

購入ページを見る →
<https://www.nikkeibook.com>



CYDAS

株式会社サイダス
CYDAS Inc.

創立	： 2011年10月	本社	： 東京都港区
資本金	： 254,747,300円	オフィス	： 沖縄県那覇市
代表	： 松田 晋		
事業内容	： 「CYDAS」の開発・販売・コンサルティング・サポート		

PROLOGUE :

明日が楽しみになる世界をつくる。私たちサイダスは、より多くの人々が「働きがい」を得られる仕組みづくりをし、個々の人生を豊かにしていきます。人生の大半を占める「働く時間」を幸せに変えていくことで、世の中を幸せで満たしていきます。人×データから「働きがい」を得られる環境をつくり、人々が「働きがい」を当たり前と感じられる世の中をつくりまします。社名の由来は「すべての人・チームの才能を引き出す」から。

サイダスのタレントマネジメントシステムは、さまざまな業界の企業に導入されています。

